

市役所と連携し、「柿」生産量日本一に貢献する面接会を実施！

五條市

- 市庁舎内に施設スペースを提供
- 市HP・広報誌での面接会周知
- 市庁舎正面玄関に施設名称を掲示



五條市とハローワークが連携して実施

- 五條市役所を会場として、面接会、説明会、体験会を定期的開催！
 - ・地元名産品(柿)の生産者の面接会を開催
 - ・ハローワークが市内事業所3~4社を選定、求職者への周知、当日運営を実施
 - ・市が市HPでの周知、市庁舎内の会場を確保
- 労働市場圏が重複する「京奈和自動車道(京都~和歌山をつなぐ無料の高速道路)」沿線の3安定所が連携し、県をまたいだ広域面接会を五條市役所で実施！

ハローワーク下市

- 職業紹介・職業相談
- 障害者を対象とした出張相談
- イベント(市主催)にブース出展



効果

柿農家さん対象の面接会です

① 令和6年度実績

- 就職面接会を13回実施
 - ・参加企業56社、面接262件、就職103件
- 就職率※ **67.1%**(前年度比**10%UP!**)
 - ※ふるさとハローワークにおける実績

② 利用者の声

- ・人材確保が困難なところ、定期的に面接会のような場を設定いただき助かります(求人者)
- ・ハローワークよりも近い場所で相談ができとても便利です(求職者)

連携の結果...



市イベントでハローワークの周知を実施しました

双方の声

【五條市】
ハローワークと連携することにより、就職面接会を毎月開催できました。
住民の方々からも、ハローワークの存在が身近になり、就業に関する意識が上がったとの声がありました。
人材難と言われる中で今後もハローワークと連携し、人材確保に取り組みます。

【ハローワーク】
4年前に市庁舎が改築された際にも継続して入居させていただき、大きな駐車場があることから利便性が良く、令和6年度は273人の就職実現ができました。
今後も市と連携し、市民や市内事業所に貢献できるよう取組を行って参ります。

市と連携した広報で、ふるさとハローワークの存在をアピール！

多久市

- イベント開催にあたっての各種広報を市HP、市報などに掲載
- 市保有の施設をイベント会場として確保
- ハローワーク佐賀作成の求人情報紙等を市役所内に配架、市HPへ掲載
 - ・求人情報紙「わくわく求人君」(職種別・毎週発行)
 - ・「福祉求人情報」(看護職及び介護職・月2回発行)

共同でのイベント開催

- ミニ面談会の開催
 - ・高齢層の求職者をターゲットに「シニア歓迎求人」をメインとしたミニ面談会を、市会議室で開催。
 - ・面談が終了した参加者については、ふるさとハローワークの窓口へ誘導し、面談後の感想や応募意向の確認を実施。
 - ・参加企業4社、参加求職者19名
- 合同企業説明会の開催
 - ・当日はハローワークの「職業相談コーナー」を設置し、就職に関する個別相談を実施。
 - ・参加企業15社、参加求職者70名(うち高校生60名)

ハローワーク佐賀

- イベント開催にあたっての広報と情報提供(局HP、窓口、郵送)
- 多久市の隣町(唐津市厳木町)の「道の駅厳木」へ、ふるさとハローワークのポスターを掲示
- 多久市ふるさとハローワーク通信の定期発行
- 求人情報誌(多久市版)の作成



合同企業説明会の様子



効果

地元在住の求職者が地元の求人事業所に応募するケースが多く、**基礎自治体との連携が効果的**

① 令和6年度実績

・相談件数 2,770件 (前年度比 9.7%UP!)

② 利用者の声

- ・周りを気にせず、ゆっくり検索や相談をする事ができる。
- ・悩んでいても親身に相談にのってくれるところが良い。
- ・面接会への参加で、普段聞けない企業の生の声が聞けた。

連携の結果...

【多久市】

- ・地場企業の人手不足を解消するため、連携は不可欠。
- ・イベント開催は企業からも好評であり、継続的に開催したい。
- ・ハローワークの情報量を頼りにしている。

双方の声

【ハローワーク】

- ・イベントに関する市との連携の場で相互の情報交換が可能。
- ・市HPや市報等への掲載により、幅広い層への周知ができている。
- ・市から早期の企業進出情報提供が期待できる。